

アンケートの内容

(すべて選択式回答です)

多因子疾患（多因子遺伝病）は、生活習慣などの環境要因と遺伝要因の相互作用で発症する疾患を指します。生活習慣病のほとんどが多因子疾患に分類されており、日頃から携わっているみなさまに、多因子疾患や遺伝学的発症リスク予測についてのご意見や考えをお聞かせいただきます。選択式の質問にご回答をお願いします。

(回答時間目安：10分～15分)

◎これまでのご経験や多因子疾患に関するお考えについて

- ・ 遺伝に関する相談を受けた経験
- ・ 家族歴（家族の病歴）の取り扱い経験
- ・ 自身の業務で接する多因子疾患
- ・ 発症前の予防の重要性
- ・ 効果的な予防法や検診法
- ・ 発症リスク予測を目的とした遺伝学的検査の必要性

◎遺伝学的検査にもとづく多因子疾患の発症リスク予測について

- ・ 社会的ニーズ
- ・ 検査を行う適切な年齢、適切な場所、結果を伝える方法
- ・ ポリジェニックリスクスコアについて（ご存じの方のみの回答）
- ・ 多因子疾患の遺伝学的検査による発症リスクを伝える場合に必要な知識
- ・ 必要な職種
- ・ リスク予測を医療や保健指導で用いるために重要なこと
- ・ 遺伝情報の適切な管理者

(ウェブアンケートのご案内のほか、同じ内容の質問紙をお渡ししている場合があります。どちらか一方のみでご参加ください)

